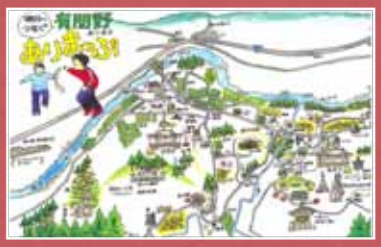
もっと知って 住民協議会 #7

有間野住民協議会

各地域の住民協議会の活動をシリーズで紹介しています。

ありまっぷ



多くのみなさんの知恵が集結された有間野の歴史マップです。ありまっぷを使い、歴史探訪ウォーキングも行いました。

飯南町有間野地区は、松阪市街地から国道166号を25キロ余りの中山間地で、櫛田川右岸に沿って5つの集落が点在する小規模の地域です。

有間野住民協議会は、2008年6月に設立しました。地域住民が大切にしている「助け合い」「おすそ分け」「お持ちより」「分かち合い」のこころで、しあわせをどんどんシェア(共有)できる、安心安全に暮らせる地域を目指して地域づくりに取り組んでいます。

協議会は地域振興部会、環境福祉部会、教育文化部会の3部会により構成し、活動しています。特に「ふれあいサロン」「三世代グラウンドゴルフ大会」「元旦駅伝」など健康づくり、世代間交流を活発に行っています。

協議会の活動のモットーは「人の輪づくり」です。小学校が休校になったことで、地域住民の交流の場は少し減ったものの、協議会の活動がそれをカバーし、住民同士が顔をあわせる場を作っています。昨年行った防災訓練では全住民の3分の1以上が参加しました。

また次世代へのバトンタッチが今後の課題です。今あるものをどのように子どもたちへ受け継いでいくかが重要であると考え、みなさんの知恵と力を生かした活動を目指しています。

有間野公園の整備

長年続く地域行事“元旦駅伝”

大人から子どもまで地域の住民がチームに分かれ、町内をぐるっと一周競い合います。この駅伝が新春の幕開けです。

お知らせ 花広場

有間野の玄関口粥見橋付近にみんなが大事にしている花広場があります。春秋には美しいいろどりを楽しませてくれます。

活動紹介

感謝の集い

敬老会として地域の75歳以上の人が半分以上参加してくれました。

避難訓練

夜間の避難訓練。緊急事態に“家族のように声をかけあい助け合う”“ひとりも犠牲者を出さない”という思いから実施しました。

盆踊り

地域の住民だけでなく、帰省客で賑わう70年続く地域行事です。